

平成 15 年 度

経営診断からみた畜産経営の現状 (酪 農 編)

〒990-0042 山形市七日町三丁目 1-16

TEL 023-634-8108

FAX 023-615-7161

URL <http://cali.lin.go.jp/japan/k06/index.htm>

Eメール jyln@po.sphere.ne.jp

社団法人 山形県畜産協会 経営支援課

目 次

| | |
|----------------------------|----|
| 1. はじめに | 1 |
| 2. 要 約 | 1 |
| 3. 酪農経営の分析 | 2 |
| (1) 収 益 性 | 2 |
| (2) 生 産 技 術 | 5 |
| (3) 財 務 | 6 |
| (4) 経営間所得較差 | 7 |
| (5) 損益分岐点分析 | 7 |
| (6) 損益分岐点の活用と経営体質の改善 | 10 |
| 4. ま と め | 12 |

平成15年度分析に用いたコンサル平均数値

| | |
|---------------------------------|----|
| 1. 経 営 成 果 | 15 |
| (1) 当期生産費用 | 15 |
| (2) 酪農部門の損益 | 15 |
| (3) 貸借対照表 | 16 |
| (4) 簡易資金運用表 | 16 |
| (5) 資産構成表 | 17 |
| 2. 所得要因分析（標準値比較） | 18 |
| 3. 所得要因分析（経営間較差比較） | 19 |
| 4. 平成15年度酪農経営分析数値階層別総括比較表 | 20 |
| (1) 経営の規模構造 | 20 |
| (2) 生産性、生産技術 | 22 |
| (3) 収益性、安全性 | 24 |

1. は じ め に

平成15年度畜産経営高度化促進事業において、記帳が明確な農家を対象に経営改善の支援・指導を実施したが、このうち21事例について分析し、10年から13年の経営診断と比較しながら傾向と問題点を取りまとめましたので、農家の経営指導にあたる上で参考にして頂ければ幸いです。

2. 要 約

(1) 収 益 性

- ① 経産牛換算飼養頭数規模は35.5頭と拡大基調にある（図－1）。
- ② 100kg当り生産原価7,946円（図－4）を脂肪率3.5%に換算した生乳100kg当り生産費は6,979円（図5）で、農林水産統計平成15年生乳生産費6,975円（全国）よりやや割高となっている。
- ③ 1戸当り平均所得は5,956,675円（15頁）、経産牛1頭当り所得額は162,047円（図－3）、1日当り所得額は10,267円、所得率20.5%（図－2）、収益性の集約指標である総資本利益率（当期純利益÷投下資本）は2.8%（24頁）となっている。

(2) 生 産 技 術

- ① 経産牛1頭当り平均産乳量は7,927kgで横這いである（図－6）。
- ② 平均種付回数は1.8回（図－5）、分娩後受胎までの日数160日（図－5）、分娩間隔14.3カ月（図－5）となっている。
- ③ 乳飼比は47.6%（図－5）、乳代の約半分は飼料代に、TDN自給率は16.6%（図－5）と低く、大半が流通飼料に依存している。

(3) 財 務 内 容

- ① 経産牛1頭当りの投下資本額は983,834円（17頁）、内511,494円は他人資本（17頁）、472,340円が自己資本（17頁）で、自己資本比率の平均は35.5%（図－9）、資本固定比率は51.3%（17頁）と正味財産の実態は大半が流動性に乏しい物的価値である。
- ② 1頭当り983,834円の投下資本で793,110円（15頁）を回収、平均資本回転率（売上高÷投下資本）は80.6%、資本回収期間は（365日÷80.6%）約453日である。

(4) 所 得 較 差

- ① 1日（8時間）当り所得上位20%の経営体と下位20%の経営体の経産牛1頭当り所得較差は224,004円（図－10）となっており、較差は縮小したが、1頭当り平均所得162,047円を大きく上回る較差となっている。

(5) 損 益 分 岐 点

- ① 頭数規模は可変とする酪農専業経営で販売乳価90円98銭、1頭当り平均産乳量7,926.8kgを条件とする場合、総費用と総収益の対応損益分岐点売上高は26,721,228円、分岐点乳量は383tで、頭数は48.3頭となる（表－1）。

3. 酪農経営の分析

(1) 収益性

飼養農家戸数の減少、1戸当りの飼養頭数規模拡大基調の中、経営診断対象農家21事例の経産牛換算頭数規模は35.5頭で拡大基調にある（図－1）。

1人当りの飼養頭数規模も16.3頭とやや向上したものの依然1頭当り投下総労働時間は年間142時間（図－5）である。

家族労働1日（8時間）当り所得額は、10,267円（図－2）と13年の11,177円と比較すると8.1%程減少している。

平成15年農業臨時雇賃金男子平均8,671円、女子平均6,522円と比較するとこれらの数値より上回っているものの、毎月勤労統計調査9大産業に見る5人以上の男女製造業推定平均賃金17,981円より下位にあり他産業水準にはまだ及ばない。

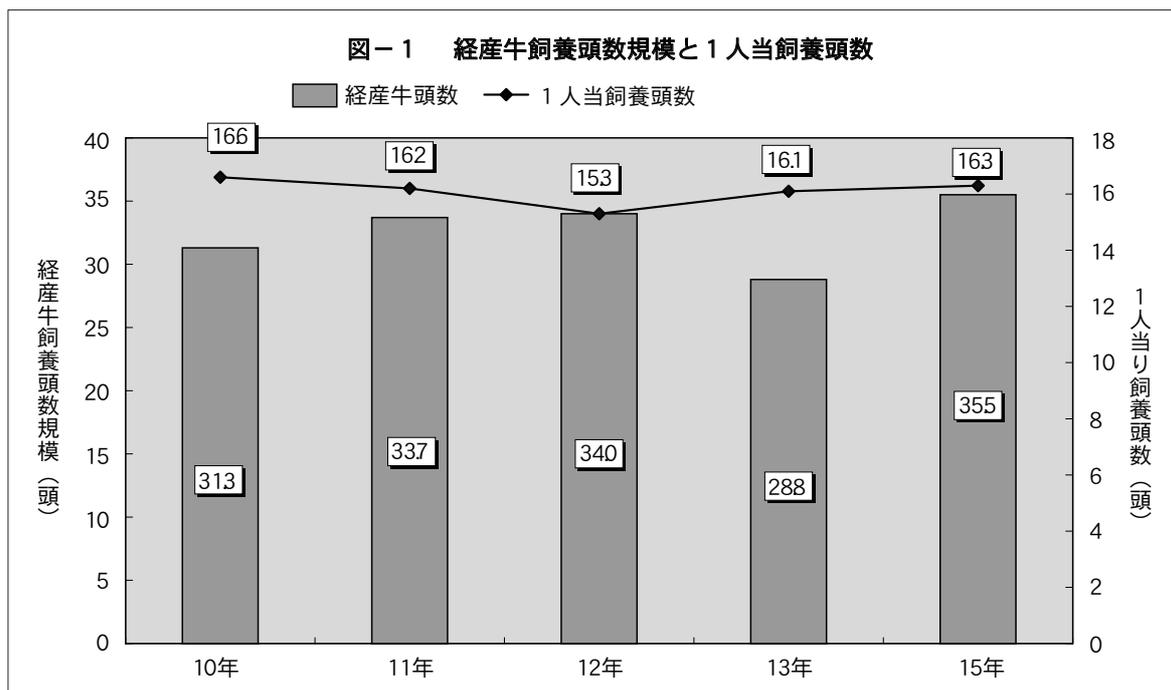
所得率は、20.5%（図－2）と平成13年よりやや低下しており、経産牛1頭当りの所得額は、162千円（図－3）となり所得率、所得額とも平成13年をやや下回る結果となっている。

また、収益性の集約指標である総資本経常利益率は2.8%（24頁）となり、平成13年の2.5%から比較すると総資本利益率は0.3%向上し、指標とする市中金利水準を上回る利益率となっている。

その要因として、頭数規模の拡大による多頭飼養管理技術の定着等が考えられ、経産牛1頭当り産乳量は7,926.8kg（図－5）になっている。一方、（図－4）の生産原価を乳脂肪率3.5%に換算した生乳100kg当り生産費は6,979円で農林水産統計6,795円（平成15年全国）より184円割高になっている。

また、消費税込みの平均乳価は90円98銭（図－5）と0.6%程値下がりしており、乳価はやや値下がり基調にある。

家畜排せつ物法の施行に伴い、環境保全対策が急務となっているなか、家畜排せつ物を肥料資源として活用するためにも、また、TDN自給率の高い費用節約型の経営展開を図るためにも、自給粗飼料生産基盤の整備を図るとともに繁殖管理等個体管理技術の徹底、経産牛の事故防止、投資コストの削減等きめ細かな経営管理が収益性向上の鍵となる。



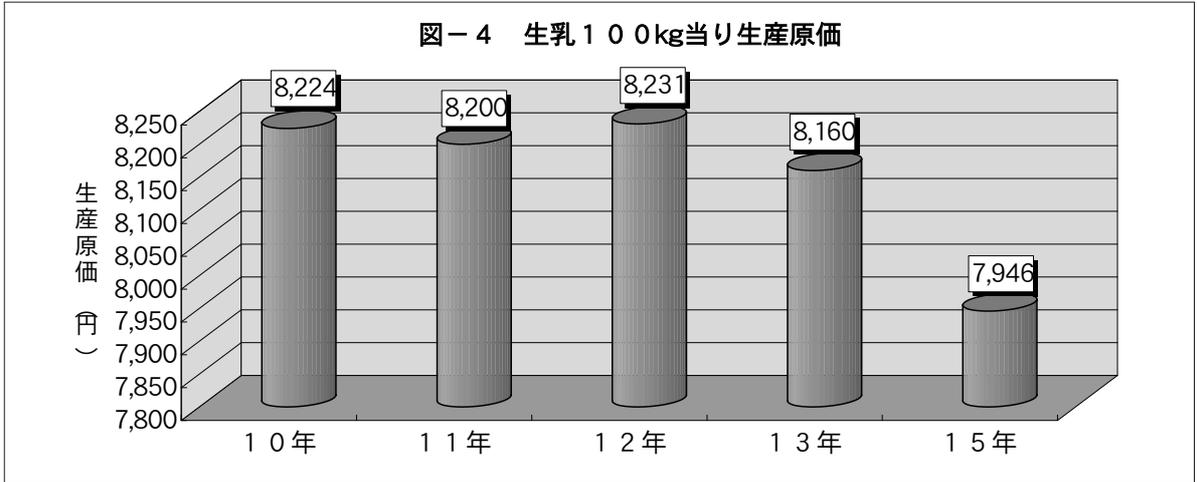
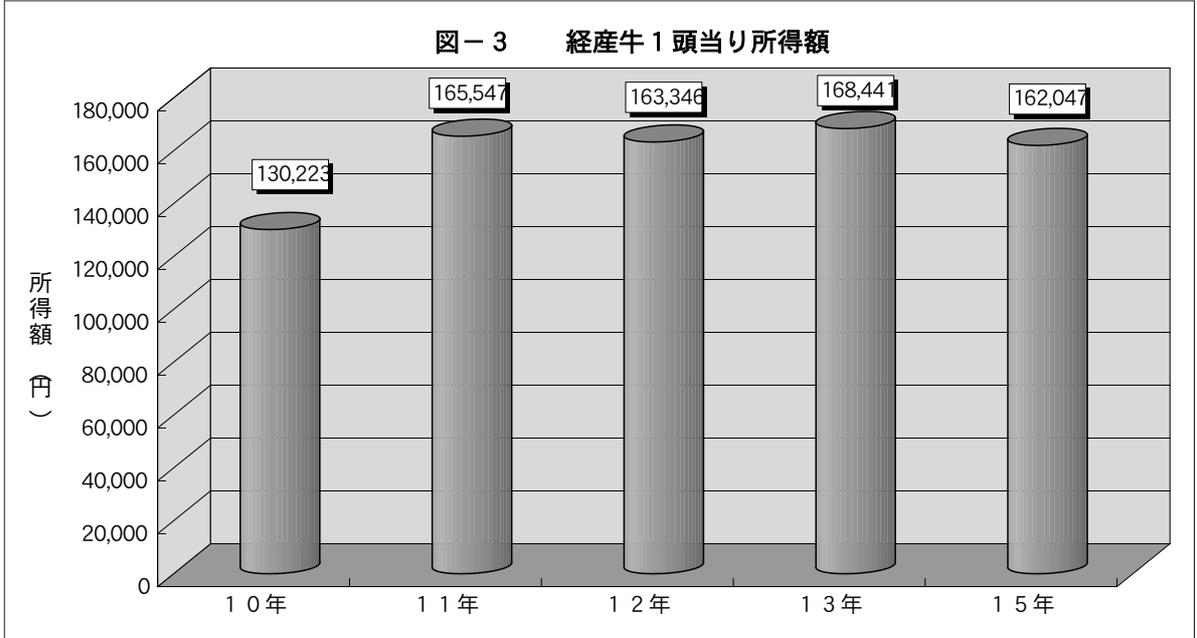
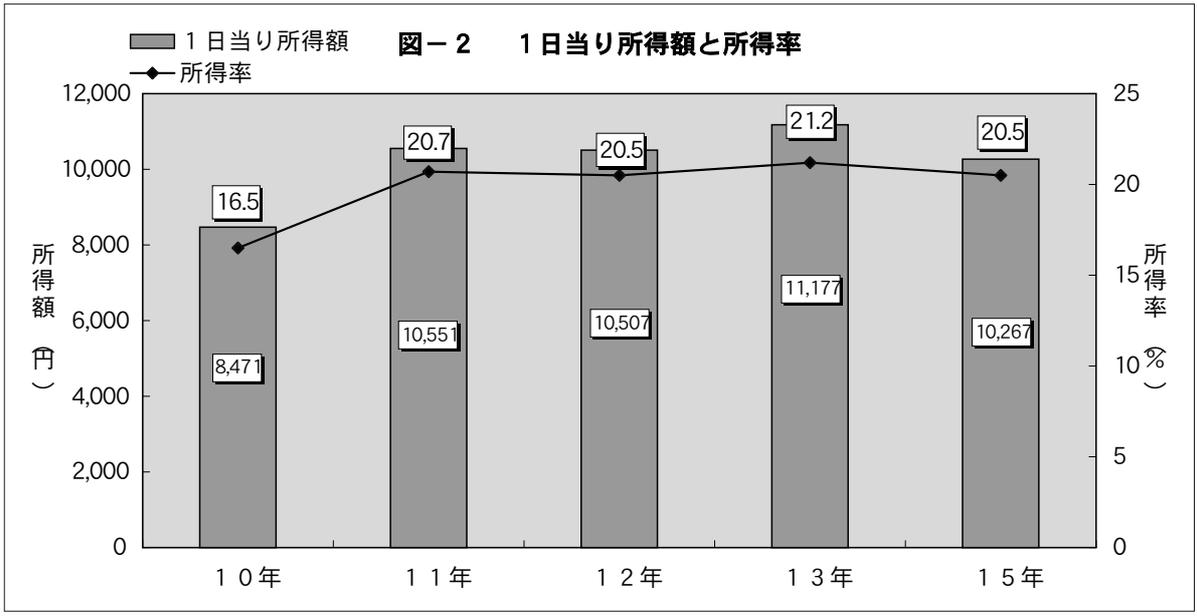
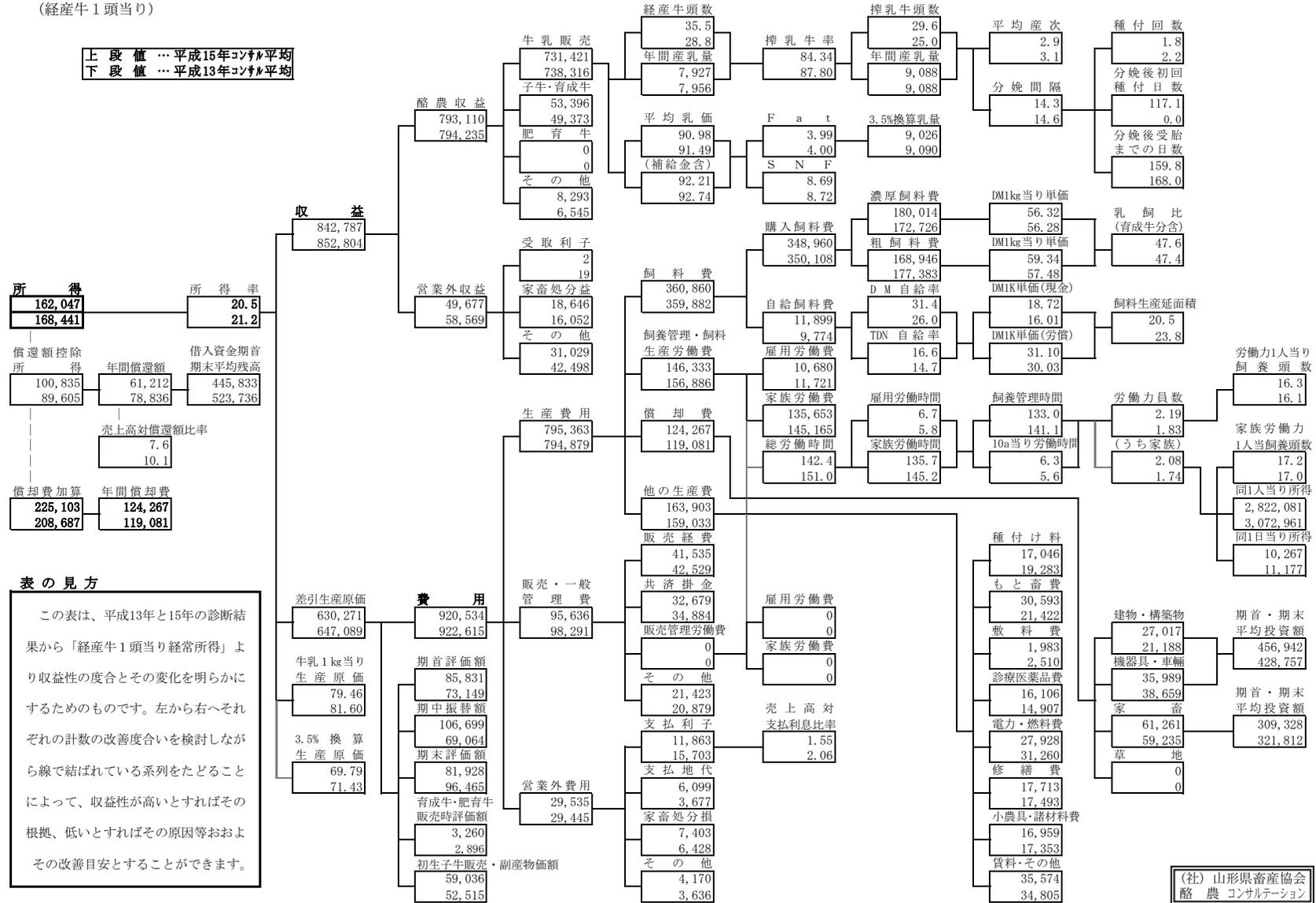


図-5 所得の要因分析 (時系列比較)
(経産牛1頭当り)



(社)山形県畜産協会
酪農コンサルテーション

(2) 生産技術

経産牛1頭当りの年間産乳量は、7,927kgと平成13年の7,956kgをやや下回り7,900kg水準で横這い（図－5）、牛群検定における平成14年度全国平均9,014kgには及ばない。（参考：北海道8,990kg、都府県9,057kg）。

診断事例の中には、多頭化に伴う個体管理の不徹底から、繁殖成績の悪化、分娩間隔の伸び、経産牛の若齢更新等が散見され、全体的には、分娩間隔は14.3カ月、平均産次数2.9産（図－5）、経産牛廃用率は24.0%（22頁）とまだまだ改善の余地がある。

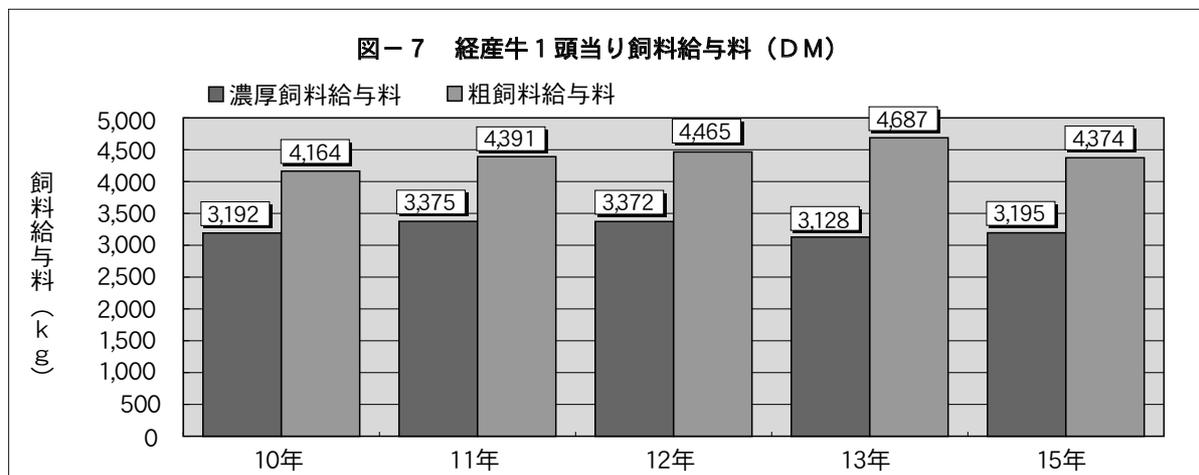
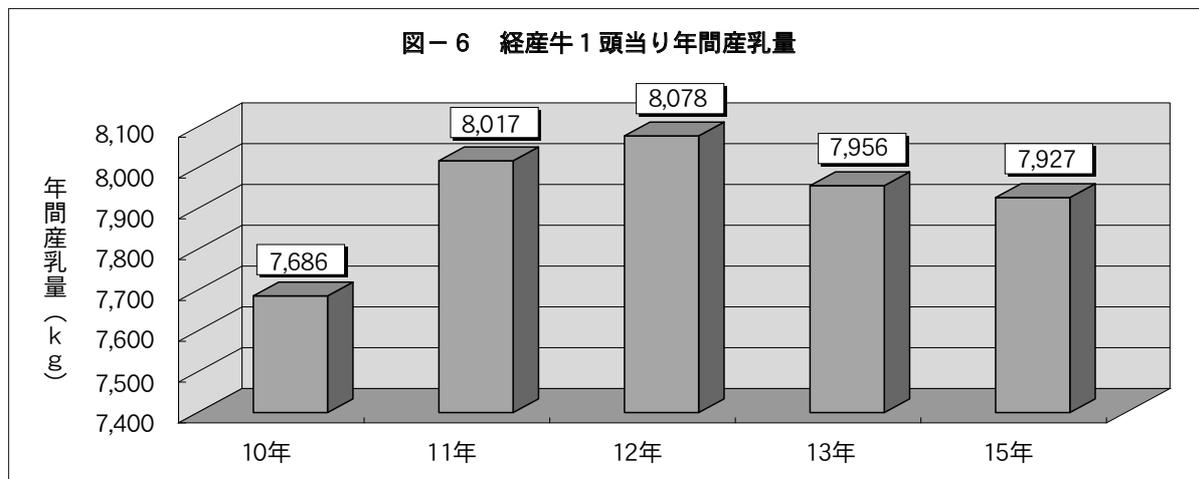
また、飼料調達関係では、乳飼比が47.6%（図－8）と上昇傾向にあり、TDN自給率は、16.6%（図－8）と依然低迷している。

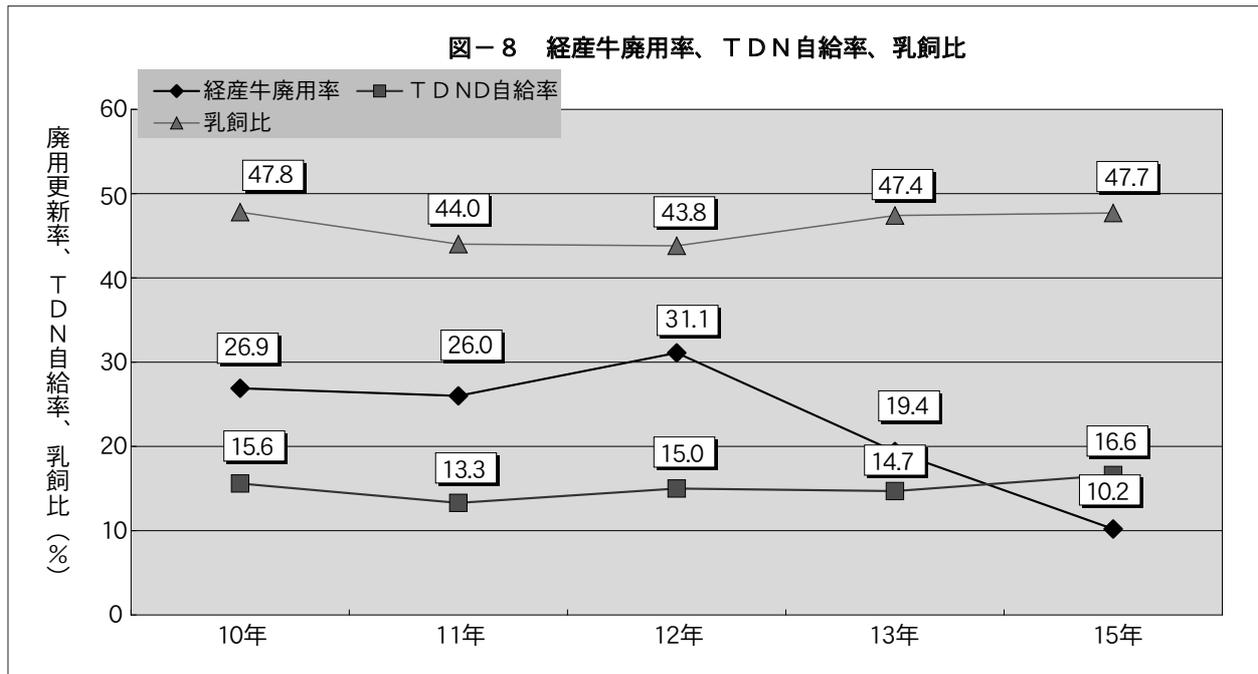
多頭化が進む一方、自給飼料生産基盤の整備は脆弱で濃厚飼料、粗飼料とも購入に依存した流通飼料依存型の酪農が進行している。

規模拡大による所得維持が図られるなか、周年拘束性の高い労働過重を緩和するため、ロールベアラ、ラッピングマシンによる粗飼料の生産貯蔵体系が普及しており、また、フリーストール、ミルクングパーラーの導入が規模拡大の一手段として若い後継者層で取入れられ従来の飼養管理方式と新飼養管理方式の二極分化がみうけられる。

一方、これらの規模拡大投資と新たな糞尿処理施設への投資は、乳価が横這いするなか経営体の新たな負担となっておりこれらに見合う生産性の向上や収益性の確保が大きな課題と言える。

特に、規模拡大に伴う家畜糞尿量の増加は酪農家の糞尿処理問題を深刻化させており、共同利用施設の設置等による投資分散、或いは耕種農家との連携、自給飼料基盤の整備等、資源循環を念頭に土地基盤に立脚した酪農経営の展開を期待したい。



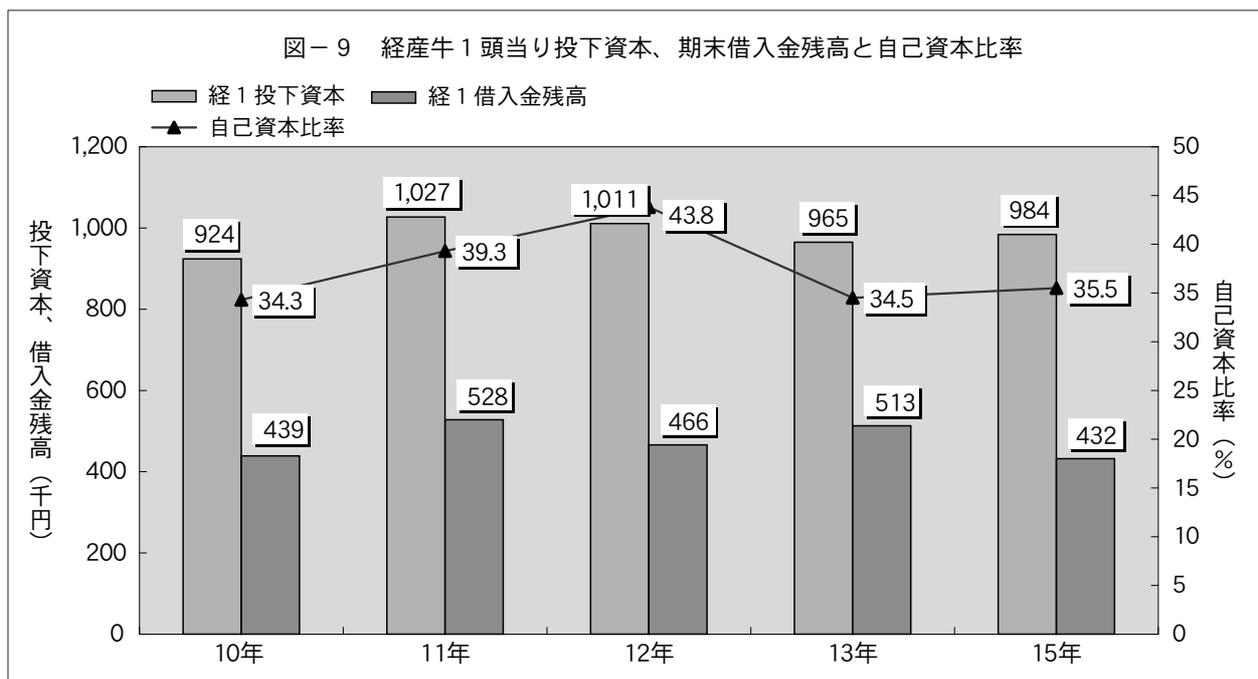


(3) 財 務

経産牛1頭あたり投下資本額は、984千円(図-9)で内512千円(17頁)が負債額である。平均自己資本比率は、35.5%(図-9)と依然低い。期末時平均固定負債残高は経産牛1頭当り432千円(図-9)となっている。

酪農部門に属する純財産は、472千円(17頁)で、745千円(17頁)が当期において費用化せず将来の費用となる。資本固定比率は、51.3%(17頁)と低く正味財産の実態は、大半が物的価値であり流動性がなく将来減価償却費という費用の発生を伴うものが大半を占めている。

資金運用の課題は、収益性の向上と資金流動性の確保にある(16頁)価値の高い方へ流れる資金をいかにコントロールするかが財務体質改善の第一歩と言える。



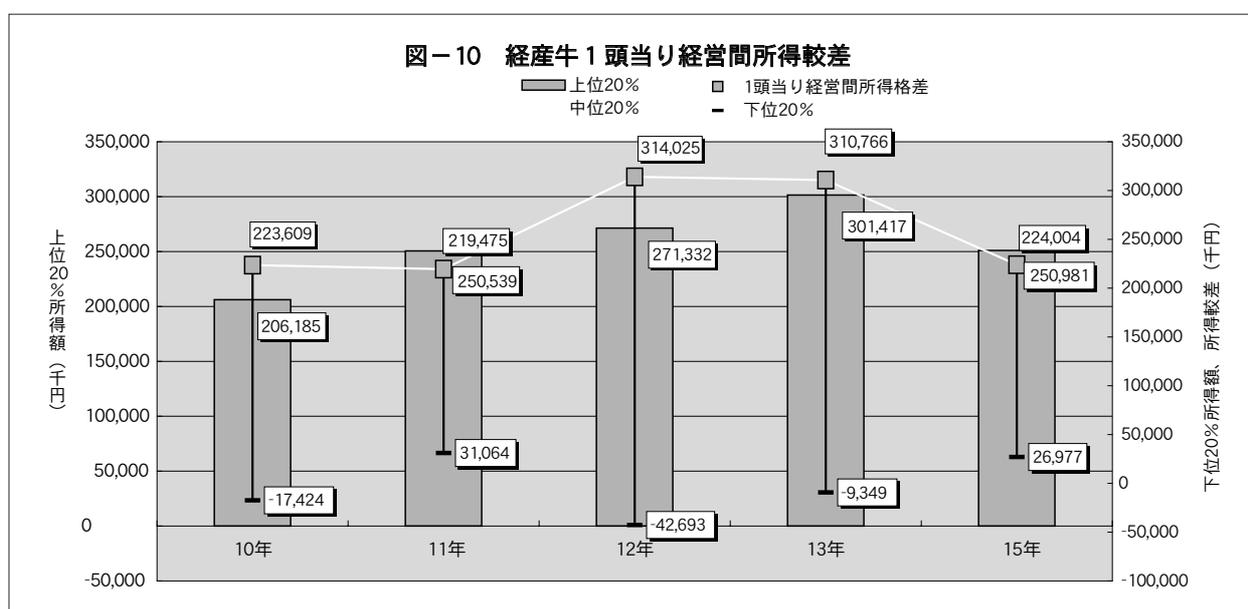
(4) 経営間所得較差

平成15年度コンサル対象農家21事例の1日8時間当り所得額上位20%の経営体と下位20%の経営体を比較した場合、経産牛1頭当りの所得較差は（図-10）のとおりで、その額は224千円で平均所得162千円（図-3）以上の較差がある。

経産牛1頭当りの収益は上位781千円、下位772千円で大きな較差は見られないものの、費用において下位が1,047千円、上位が767千円で1頭当り250千円程高くなっている（19頁）。

また、脂肪率3.5%換算生乳1kg当り生産原価では、上位が58.00円に対し、下位が83.37円で25.37円の較差がある（19頁）。

特に下位は1頭当り購入濃厚飼料費で31千円、購入粗飼料費で118千円高くなっており、DM1kg単価においても下位が、濃厚飼料で8.93円、粗飼料で5.43円高いものとなっている（19頁）。この事から、経営間所得較差要因は飼料費にあると考えられる。



(5) 損益分岐点分析

（表-1）及び（表-2）より差引き生産原価と牛乳収入は限界利益率47.3%、損益分岐点売上高17,739,726円で損益分岐点頭数は25.1頭である。また、子牛等の販売収入も含めた差引き生産費用と酪農収益では、損益分岐点売上高19,837,638円で損益分岐点頭数は31.0頭である。更に、販売及び一般管理費や事業外損益等も含む総費用と総収益の損益分岐点売上高は26,721,288円でその損益分岐点頭数は48.3頭となる。したがって、将来酪農専業経営を指向する経営体の目標頭数は概ね50頭台が目安となる。

因みに、平成15年度の平均から推察する全体的な経営体質は変動費型の傾向が強く（表-2）、リスクは少ないが、旨味も少ない経営体質となる。

なお、平成15年度の生産原価、損益計算書の平均値は（表-3）（表-4）のとおり分解した。

表 1. 経営の採算限界のための損益分岐点

条件：平成15年の分析平均値より、酪農専業経営、頭数は可変、販売乳価消費税込み90円98銭、経産牛1頭当り産乳量7,926,8kgとする経営全体としての損益分岐点

単位：円.%kg,頭

| 項 目 | 差引き生産原価と 牛 乳 収 入 | 差引き生産費用と 酪 農 収 益 | 総費用と総収益 |
|----------|---------------------|---------------------|------------|
| 損益分岐点売上高 | 17,739,726 | 19,837,638 | 26,721,228 |
| 安 全 率 | 32.47 | 30.17 | 11.08 |
| 損益分岐点産乳量 | 199,120 | 245,706 | 382,820 |
| 損益分岐点頭数 | 25.1 | 31.0 | 48.3 |

表 2. 損益分岐点分析に用いた数値

単位：円.%kg,頭

| 項 目 | 差引き生産原価と 牛 乳 収 入 | 差引き生産費用と 酪 農 収 益 | 総費用と総収益 |
|-------------|---------------------|---------------------|------------|
| 牛乳・酪農・総収益 | 26,268,034 | 28,407,389 | 30,050,174 |
| 原 価 ・ 総 費 用 | 22,238,030 | 24,343,147 | 28,667,700 |
| 固 定 費 | 8,382,020 | 9,405,024 | 11,094,654 |
| 変 動 費 | 13,856,010 | 14,938,123 | 17,573,046 |
| 限 界 利 益 | 12,412,024 | 13,469,266 | 12,477,128 |
| 限 界 利 益 率 | 47.3 | 47.4 | 41.5 |

表3 酪農経営の生産原価と費用の分解

| 区 分 | 金 額 | 固 定 費 | 変 動 費 |
|---------------------|------------|------------|------------|
| 購 入 飼 料 費 | 12,217,415 | | 12,217,415 |
| 種 苗 費 | 79,840 | 79,840 | |
| 肥 料 費 | 274,376 | 274,376 | |
| 有 市 価 物 | 17,524 | | 17,524 |
| そ の 他 | 15,551 | 15,551 | |
| 小 計 | 387,291 | 369,767 | 17,524 |
| 敷 料 費 | 61,002 | 18,301 | 42,701 |
| 家 族 | 4,574,200 | 4,574,200 | |
| 臨 時 | 394,453 | | 394,453 |
| 小 計 | 4,968,653 | 4,574,200 | 394,453 |
| 育 成 牛 購 入 費 | 1,168,205 | | 1,168,205 |
| 診 療 衛 生 費 | 553,367 | 332,020 | 221,347 |
| 水 道 光 熱 費 | 623,609 | 124,722 | 498,887 |
| 機 械 燃 料 油 代 | 304,460 | 274,014 | 30,446 |
| 種 付 料 | 660,168 | 660,168 | |
| 乳 用 牛 | 2,205,755 | 2,205,755 | |
| 建 物 構 築 物 | 1,282,819 | | 1,282,819 |
| 車 両 機 器 具 | 1,221,190 | | 1,221,190 |
| 小 計 | 4,709,764 | 2,205,755 | 2,504,009 |
| 修 繕 費 | 624,615 | 624,615 | |
| 小 農 具 費 | 303,978 | 273,580 | 30,398 |
| 消 耗 諸 材 料 | 307,428 | 276,685 | 30,743 |
| 雑 費 | 1,275,507 | 1,147,956 | 127,551 |
| 当 期 費 用 合 計 | 28,165,462 | 10,881,783 | 17,283,679 |
| 期 首 育 成 牛 評 価 額 | 2,858,140 | 1,104,248 | 1,753,892 |
| 当 期 費 用 合 計 | 31,023,602 | 11,986,031 | 19,037,571 |
| 期 中 経 産 牛 繰 入 評 価 額 | 3,608,035 | 1,393,972 | 2,214,063 |
| 期 末 育 成 牛 評 価 額 | 3,026,949 | 1,169,468 | 1,857,481 |
| 子 牛 販 売 収 入 | 1,770,339 | 683,974 | 1,086,365 |
| 堆 厩 肥 評 価 額 | 380,249 | 356,598 | 23,651 |
| 差 引 生 産 原 価 | 22,238,030 | 8,382,020 | 13,856,010 |

表4 酪農経営の損益計算書と収益および費用の分解

| | 区 分 | 金 額 | 固 定 的 要 素 | 変 動 的 要 素 |
|-----------------|---------------------|------------|------------|------------|
| 酪農収益 | 牛 乳 収 入 | 26,268,034 | | 26,268,034 |
| | 子 牛 販 売 収 入 | 1,866,053 | | 1,866,053 |
| | 堆 厩 肥 販 売 収 入 | 273,302 | | 273,302 |
| | そ の 他 | 0 | | 0 |
| | 計 | 28,407,389 | 0 | 28,407,389 |
| 生産費用 | 期 首 育 成 牛 評 価 額 | 2,858,140 | 1,104,248 | 1,753,892 |
| | 当 期 費 用 合 計 | 28,165,462 | 10,881,783 | 17,283,679 |
| | 期 中 経 産 牛 繰 入 評 価 額 | 3,608,035 | 1,393,972 | 2,214,063 |
| | 期 末 育 成 牛 評 価 額 | 3,026,949 | 1,169,468 | 1,857,481 |
| | 自 家 利 用 堆 厩 肥 評 価 額 | 45,471 | 17,568 | 27,903 |
| | 差 引 生 産 費 用 | 24,343,147 | 9,405,024 | 14,938,123 |
| 売 上 総 利 益 | 4,064,242 | | | |
| 一般管理費 | 販 売 経 費 | 1,447,316 | | 1,447,316 |
| | 共 済 掛 け 金 | 1,130,103 | 226,021 | 904,082 |
| | 租 税 公 課 諸 負 担 | 663,991 | 663,991 | |
| | 通 信 研 修 そ の 他 | 67,517 | 67,517 | |
| | 計 | 3,308,927 | 957,529 | 2,351,398 |
| 営 業 利 益 | 755,315 | | | |
| 営業外収益 | 受 取 利 息 | 67 | 67 | |
| | 乳 牛 処 分 益 | 581,089 | | 581,089 |
| | そ の 他 | 1,061,629 | 1,061,629 | |
| | 計 | 1,642,785 | 1,061,696 | 581,089 |
| 営業外費用 | 支 払 利 息 | 388,733 | 388,733 | |
| | 支 払 地 代 | 201,541 | 201,541 | |
| | 乳 牛 処 分 損 | 283,525 | | 283,525 |
| | そ の 他 | 141,827 | 141,827 | |
| | 計 | 1,015,626 | 732,101 | 283,525 |
| 経 常 利 益 | 1,382,474 | | | |
| 特 別 損 失 | 0 | | | |
| 特 別 利 益 | 0 | | | |
| 当 期 純 利 益 | 1,382,474 | | | |
| 当 期 所 得 | 5,956,674 | | | |
| 当 期 約 定 償 還 元 金 | 2,005,967 | | | |
| 償 還 額 控 除 所 得 | 3,950,707 | | | |
| 償 却 費 加 算 所 得 | 8,660,471 | | | |
| 総 収 益 | 30,050,174 | | | |
| 固 定 的 要 素 合 計 | | | 11,094,654 | |
| 変 動 的 要 素 合 計 | | | | 17,573,046 |

(6) 損益分岐点の活用と経営体質の改善

1) 県内コンサル対象農家の平均値

酪農経営平均で35.5頭の経産牛を管理し1頭当り7,926.8kgの産乳成績である。1頭当り投下総資本額は984千円となっており回収する当期純利益は26千円台で総資本利益率は2.8%台である、市中金利水準を上回るものの先進事例水準の7.0%（24頁）台の収益性を求めたい。

家族労働力1人当り飼養管理頭数は17.2頭で家族労働効率は必ずしも高くはない。これは本県では複合経営が多いためと考えられる。

以下に県内コンサル平均値における損益分岐点分析から利益獲得のための改善の方向性を記述する。

2) 利益獲得目標としての損益分岐点の活用 損益分岐点 = 26,721千円

損益分岐点分析は狭い意味で損益がトントンになる売上高であり採算点の売上高を表す一方広い意味では収益、費用、損益の関係である採算の関係を表す。つまり目標とした利益を達成する為には幾らの売上高が必用なのか等、利益計画の検討に活用することができる。損益分岐点は固定費を限界利益率で除すことで求めることができる。

3) 限界利益について 限界利益 = 12,477千円

①売上高－変動費＝限界利益、②限界利益－固定費＝利益の関係から、限界利益<固定費の場合は赤字となり、限界利益＝固定費の場合はトントン、限界利益>固定費の場合は黒字となる。従って、損益分岐点は限界利益と固定費が一致する時の売上高と理解することができる。

4) 限界利益率と変動比率 限界利益率 = 41.5% 変動比率 = 58.4%

限界利益率は売上高に対する限界利益の割合で高いほど採算性が高いことになる。また、変動比率は売上高に対する変動費の割合で比率は低いほど良いと判断される。限界利益率と変動比率の関係は表裏の関係にあり両者を加えると100%になる。

5) 損益分岐点比率と安全余裕率 損益分岐点比率 = 88.9% 安全余裕率 = 11.1%

損益分岐点比率＝損益分岐点÷売上高×100で求められ低いほど良いことになり採算の状況を判断する。また、安全余裕率は（売上高－損益分岐点）÷売上高×100で求められ高い程よく経営の余裕度或いは不況抵抗力の判断基準となる。損益分岐点比率＝1－安全余裕率であることから両者の関係は表裏の関係にある。

安全余裕率Y%が意味するものは「現在の売上高がY%減少すると損益がトントンになる」ことを意味する。

6) 費用構成からの経営体質

売上高経常利益率（当期純利益率）は同じであっても限界利益率と損益分岐点を算出するとその経営体質（利益の源泉体質）は異なる。従って費用構成の内容によって経営の取るべき政策や打つべき手段は自ずと違ってくることになる。

固定費型の特徴

①変動比率が低く限界利益率が高い。②損益分岐点の位置が高い。③不況時に売上が伸び悩むと利益が出難い。④好況時売上が大きな利益に結びつき易い。

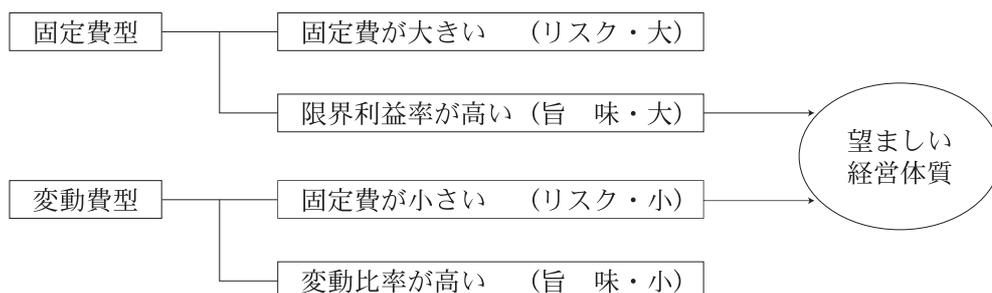
変動費型の特徴

①変動比率が高く限界利益率が低い。②損益分岐点の位置が低い。③不況時にも売上減が大きな損失に結びつかず不況抵抗力は強い④好況時でも売上が利益に結びつきにくく、それほど味が無い。

7) 費用構成から見た望ましい経営体質

上記のように費用構成から「固定費型」と「変動費型」の2タイプに分けることが出来るがそれぞれに長所、短所がある。望ましい経営体質は以下のように両者の長所合わせたものとなる。

(ア) 利益獲得のための改善の方向性



(イ) 望ましい体質にするためのポイント

損益分岐点＝固定費÷限界利益率であることから固定費が小さく限界利益率が高ければ損益分岐点は低くなる。このため経営改善のポイントは①限界利益率に目をむけた売上増大策を取る、②生産活動や販売活動の効率を高め変動比率を下げる、③消費者が感じる生産物の価値を高め「商品力」を強化する、④固定費の増加を抑え、売上の増大を図って、固定費の負担割合を小さくすることである。

4. ま と め

本県の酪農は耕種農業と綿密な関係を保ちつつ、周年生産性を可能にし、資本の流動性を確保するとともに、耕種農業を補完する水田複合経営形態として発展してきた。また、一方においては、土地保有条件から制約されない部門として経営に取り入れられてきた。特に近年は、省力型飼養管理技術の普及や飼料の確保事情の変化により、保有土地基盤とは無縁な、頭数規模の拡大と流通購入飼料に依存した個体乳量追求型の経営展開が進んでいる。

そして、酪農の絶対収益もこれらと併行し頭数規模の拡大と1頭当りの産乳量の向上により右上がりでの推移してきた。

しかし、ここにきて個体乳量の伸びが停滞し、収益が横這いしてきており、技術的には繁殖成績の低位停滞、経産牛の若齢更新も散見される。

平成16年11月からは家畜排せつ物法が完全施行され、経営環境は益々厳しくなるものと考えられる。家畜の排せつ物を有効に活用する長期的な経営展開のあり方として自給飼料生産基盤を確保し、自給飼料生産給与による費用節約型の酪農経営の展開が望まれ、特に土地利用型酪農の再考を期待したい。

また、財務構造として、依然、自己資本比率は低く、その実態は流動性の乏しい物的価値である。資本構成を是正するため育成牛の保有等による資本の内部ストックと、資本の当座運用による流動性の確保が低迷する経営環境にあって益々重要になっている。

最後に、本事業に協力頂きました関係機関、関係市町村はじめ関係者の皆様にお礼を申し上げます。

平成15年度

分析に用いたコンサル平均数値

1. 経営成果

(1) 当期生産費用

| 区 分 | 金 額 | 経産牛1頭当り | 生乳100Kg当り | 構 成 比 % | |
|-------------------|-------------|-----------|-----------|---------|------|
| 種 付 け 料 | 660,168 | 17,046 | 213 | 2.1 | |
| も と 畜 費 | 1,168,205 | 30,593 | 407 | 4.0 | |
| 購 入 飼 料 費 | 12,217,415 | 348,960 | 4,388 | 43.6 | |
| 自給飼料費 | 種 苗 費 | 79,840 | 2,507 | 33 | 0.3 |
| | 肥 料 費 | 274,376 | 8,385 | 113 | 1.2 |
| | 有 市 価 物 | 17,524 | 473 | 6 | 0.1 |
| | そ の 他 | 15,551 | 535 | 7 | 0.1 |
| 小 計 | 387,291 | 11,899 | 159 | 1.7 | |
| 敷料費 | 購 入 | 32,110 | 1,062 | 14 | 0.1 |
| | 自 給 | 28,893 | 922 | 11 | 0.1 |
| 小 計 | 61,002 | 1,983 | 26 | 0.2 | |
| 労働費 | 雇 用 | 394,453 | 10,680 | 136 | 1.4 |
| | 家 族 A | 4,574,200 | 135,653 | 1,732 | 17.1 |
| 小 計 | 4,968,653 | 146,333 | 1,868 | 18.5 | |
| 診 療 ・ 医 薬 品 費 | 553,367 | 16,106 | 196 | 2.0 | |
| 電 力 ・ 水 道 費 | 623,609 | 18,393 | 233 | 2.3 | |
| 燃 料 費 | 304,460 | 9,535 | 120 | 1.2 | |
| 減価償却費 | 建 物 ・ 構 築 物 | 1,282,819 | 27,017 | 329 | 3.3 |
| | 機 器 具 ・ 車 輛 | 1,221,190 | 35,989 | 446 | 4.4 |
| | 家 畜 | 2,205,755 | 61,261 | 779 | 7.8 |
| | 草 地 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 小 計 B | 4,709,763 | 124,267 | 1,554 | 15.5 | |
| 修 繕 費 | 624,615 | 17,713 | 227 | 2.3 | |
| 小 農 具 費 | 303,978 | 8,730 | 113 | 1.2 | |
| 消 耗 諸 材 料 費 | 307,428 | 8,229 | 106 | 1.1 | |
| 賃 料 料 金 そ の 他 | 1,275,507 | 35,574 | 448 | 4.5 | |
| 当 期 生 産 費 用 合 計 C | 28,165,461 | 795,363 | 10,059 | 100.0 | |

| | | | | | |
|---------------|---|------------|---------|-------|------|
| 期首飼養牛評価額 | D | 2,858,140 | 85,831 | 1,093 | 11.1 |
| 期中経産牛振替額 | E | 3,608,035 | 106,699 | 1,368 | 13.8 |
| 期末飼養牛評価額 | F | 3,026,949 | 81,928 | 1,045 | 10.5 |
| 初生子牛販売収入 | G | 1,770,339 | 51,065 | 651 | 6.5 |
| 育成牛・肥育牛販売時評価額 | H | 131,347 | 3,260 | 40 | 0.4 |
| 副産物価格 | I | 248,902 | 7,971 | 101 | 1.0 |
| 差引生産原価 | J | 22,238,029 | 630,271 | 7,946 | 78.9 |

《参考》牛乳生産費（農林水産省生産費調査と比較する場合利用）

| | | | | | |
|----------------|---|------------|---------|-------|------|
| 生産管理費 | ① | 14,296 | 502 | 6 | 0.1 |
| 生産負担租税公課・諸負担 | ② | 663,991 | 19,215 | 237 | 2.4 |
| 経産牛処分損益 | ③ | 297,564 | 11,243 | 147 | 1.6 |
| 特別損益 | ④ | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 差引生産費 | ⑤ | 22,618,753 | 638,745 | 8,042 | 79.9 |
| 支払利子 | ⑥ | 388,733 | 11,863 | 154 | 1.5 |
| 支払地代 | ⑦ | 201,541 | 6,099 | 82 | 0.8 |
| 支払利子・支払地代算入生産費 | ⑧ | 23,209,027 | 656,707 | 8,278 | 82.2 |

(2) 酪農部門の損益

| 区 分 | 金 額 | 経産牛1頭当り | 生乳100Kg当り | 構 成 比 % | | |
|-------------------|-----------------|------------|------------|---------|--------|-------|
| 売 上 高 | 牛 乳 販 売 収 入 | 26,268,034 | 731,421 | 9,223 | 92.2 | |
| | 子牛・育成牛販売収入 | 1,866,053 | 53,396 | 684 | 6.7 | |
| | 肥育牛販売収入 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | |
| そ の 他 | 273,302 | 8,293 | 104 | 1.0 | | |
| 計 K | 28,407,389 | 793,110 | 10,011 | 100.0 | | |
| 売 上 原 価 | 期首飼養牛評価額 | L | 2,858,140 | 85,831 | 1,093 | 11.0 |
| | 当期生産費用合計 | M | 28,165,461 | 795,363 | 10,059 | 100.6 |
| | 期中経産牛振替額 | N | 3,608,035 | 106,699 | 1,368 | 13.8 |
| | 期末飼養牛評価額 | O | 3,026,949 | 81,928 | 1,045 | 10.5 |
| 自家利用堆肥評価額 | P | 45,471 | 1,346 | 17 | 0.2 | |
| 差引売上原価 | Q | 24,343,146 | 691,222 | 8,721 | 87.2 | |
| 売 上 総 利 益 | R | 4,064,243 | 101,889 | 1,290 | 12.8 | |
| 販 売 ・ 一 般 管 理 費 | 販 売 経 費 | 1,447,316 | 41,535 | 525 | 5.2 | |
| | 共 済 掛 金 | 1,130,103 | 32,679 | 421 | 4.2 | |
| | 租 税 公 課 ・ 諸 負 担 | 663,991 | 19,215 | 237 | 2.4 | |
| | 事 務 費 | 14,296 | 502 | 6 | 0.1 | |
| | 雇 用 家 族 S | 0 | 0 | 0 | 0.0 | |
| | 家 族 計 | 0 | 0 | 0 | 0.0 | |
| | そ の 他 | 53,221 | 1,706 | 22 | 0.2 | |
| 計 T | 3,308,927 | 95,636 | 1,211 | 12.1 | | |
| 営 業 利 益 | U | 755,316 | 6,253 | 79 | 0.7 | |
| 営 業 外 収 益 | 受 取 利 子 | 67 | 2 | 0 | 0.0 | |
| | 経産牛処分益 | 581,089 | 18,646 | 242 | 2.4 | |
| そ の 他 | 1,061,629 | 31,029 | 395 | 3.9 | | |
| 計 V | 1,642,785 | 49,677 | 638 | 6.4 | | |
| 当 期 総 利 益 | W | 2,398,101 | 55,929 | 717 | 7.1 | |
| 営 業 外 費 用 | 支 払 利 子 | 388,733 | 11,863 | 154 | 1.5 | |
| | 支 払 地 代 | 201,541 | 6,099 | 82 | 0.8 | |
| | 経産牛処分損 | 283,525 | 7,403 | 95 | 1.0 | |
| | そ の 他 | 141,827 | 4,170 | 54 | 0.5 | |
| 計 X | 1,015,626 | 29,535 | 385 | 3.9 | | |
| 経 常 利 益 | Y | 1,382,475 | 26,394 | 331 | 3.2 | |
| 特 別 利 益 | Z | 0 | 0 | 0 | 0.0 | |
| 特 別 損 失 | AA | 0 | 0 | 0 | 0.0 | |
| 当 期 純 利 益 | AB | 1,382,475 | 26,394 | 331 | 3.2 | |
| 当 期 償 還 額 控 除 所 得 | 経 常 所 得 | AC | 5,956,675 | 162,047 | 2,064 | 20.5 |
| | 純 所 得 | AD | 5,956,675 | 162,047 | 2,064 | 20.5 |
| | 償 還 額 控 除 所 得 | AE | 3,950,708 | 100,835 | 1,306 | 12.9 |
| 同 上 償 却 費 加 算 額 | AF | 8,660,471 | 225,103 | 2,860 | 28.5 | |

☆牛乳1kg当り生産原価 79.46

《参考》牛乳1kg当り生産費（農林水産省生産費調査と比較する場合利用）

・牛乳1kg当り生産費 80.42

・同 支払利子・支払地代算入生産費 82.78

(3) 貸借対照表

| 項 目 | | 期 首 | 期 末 | 増 減 | | |
|---------------|---------------|------------|------------|------------|------------|----------|
| | | 年月日 | 年月日 | | | |
| 資 産 の 部 | 流動資産 | 現金・預金 | 2,894,162 | 3,650,802 | 756,640 | |
| | | 売掛金 | 1,987,528 | 2,134,636 | 147,108 | |
| | | 未収金 | 37,694 | 27,876 | -9,818 | |
| | | 家畜(償却外) | 2,875,005 | 3,026,949 | 151,944 | |
| | | 飼料ほか資材 | 203,242 | 218,308 | 15,066 | |
| | | 計 | 7,997,631 | 9,058,571 | 1,060,940 | |
| | 固定資産 | 有形固定資産 | 建物・構築物 | 14,320,134 | 13,362,696 | -957,438 |
| | | | 機器具・車輛 | 4,844,257 | 4,335,853 | -508,405 |
| | | | 土地 | 2,681,352 | 2,705,352 | 24,000 |
| | | | 家畜 | 7,420,114 | 7,923,196 | 503,082 |
| | | | 計 | 29,265,858 | 28,327,097 | -938,761 |
| | | 無形固定資産 | | | | |
| | 外部投資 | 200,000 | 206,429 | 6,429 | | |
| | 合計 | 29,465,858 | 28,533,526 | -932,332 | | |
| | 繰越資産 | | | | | |
| | 資産合計 | 37,463,489 | 37,592,097 | 128,608 | | |
| | 負債 の 部 | 流動負債 | 買掛金 | 2,068,463 | 1,796,986 | -271,477 |
| 未払金 | | | 110,556 | 113,158 | 2,602 | |
| 短期借入金 | | | 87,000 | 126,762 | 39,762 | |
| 計 | | | 2,266,019 | 2,036,906 | -229,113 | |
| 固定負債 | | 長期借入金 | 16,018,463 | 15,778,828 | -239,636 | |
| | | その他 | 374,873 | 259,122 | -115,751 | |
| 計 | 16,393,336 | 16,037,950 | -355,387 | | | |
| 負債合計 | 18,659,356 | 18,074,856 | -584,500 | | | |
| 資 本 の 部 | 資本金 | 13,724,340 | 13,724,340 | | | |
| | 資本剰余金 | | | | | |
| | 補助金 | | | | | |
| | 利益剰余金 | 5,333,783 | 5,333,783 | | | |
| | 繰越し利益剰余金・積立金 | | | | | |
| | 経営主勘定元入れ・引出し金 | | -669,366 | -669,366 | | |
| | 当期純利益 | | 1,382,475 | 1,382,475 | | |
| 利益剰余金合計 | 5,333,783 | | -5,079,793 | | | |
| 資本合計 | 18,804,133 | 19,517,241 | 713,108 | | | |
| 負債資本合計 | 37,463,489 | 37,592,097 | 128,608 | | | |

簡易資金運用表

| 項 目 | | 運用比率 % | 使 途 | 源 泉 | 運用比率 % | |
|---------------|--------------|-----------|-----------|-----------|-----------|------|
| | | 流動資産 | 現金・預金 | 26.1 | 756,640 | |
| 資 産 の 部 | 流動資産 | 売掛金 | 5.1 | 147,108 | | |
| | | 未収金 | | | 9,818 | 0.3 |
| | | 家畜(償却外) | 5.2 | 151,944 | | |
| | | 飼料ほか資材 | 0.5 | 15,066 | | |
| | | 計 | 36.9 | 1,070,758 | 9,818 | 0.3 |
| | | 固定資産 | 有形固定資産 | 建物・建築物 | | |
| 機器具・車輛 | | | | | 508,405 | 17.5 |
| 土地 | 0.8 | | | 24,000 | | |
| 家畜 | 17.3 | | | 503,082 | | |
| 計 | 18.2 | | | 527,082 | 1,465,843 | 50.5 |
| 無形固定資産 | | | | | | |
| 外部投資 | 0.2 | 6,429 | | | | |
| 合計 | 18.4 | 533,511 | 1,465,843 | 50.5 | | |
| 繰越資産 | | | | | | |
| 資産合計 | 55.3 | 1,604,269 | 1,475,661 | 50.9 | | |
| 負債 の 部 | 流動負債 | 買掛金 | 9.4 | 271,477 | | |
| | | 未払金 | | | 2,602 | 0.1 |
| | | 短期借入金 | | | 39,762 | 1.4 |
| | | 計 | 9.4 | 271,477 | 42,364 | 1.5 |
| | 固定負債 | 長期借入金 | 8.3 | 239,636 | | |
| | | その他 | 4.0 | 115,751 | | |
| 計 | 12.3 | 355,387 | | | | |
| 負債合計 | 21.6 | 626,864 | 42,364 | 1.5 | | |
| 資 本 の 部 | 資本金 | | | | | |
| | 資本剰余金 | | | | | |
| | 補助金 | | | | | |
| | 利益剰余金 | | | | | |
| | 繰越し利益剰余金・積立金 | | | | | |
| | 経営主勘定引出・元入 | 23.1 | 669,366 | | | |
| | 当期純損失・利益 | | | 1,382,475 | 47.7 | |
| 利益剰余金合計 | 23.1 | 669,366 | 1,382,475 | 47.7 | | |
| 資本合計 | 23.1 | 669,366 | 1,382,475 | 47.7 | | |
| 負債資本合計 | 100.0 | 2,900,499 | 2,900,499 | 100.0 | | |

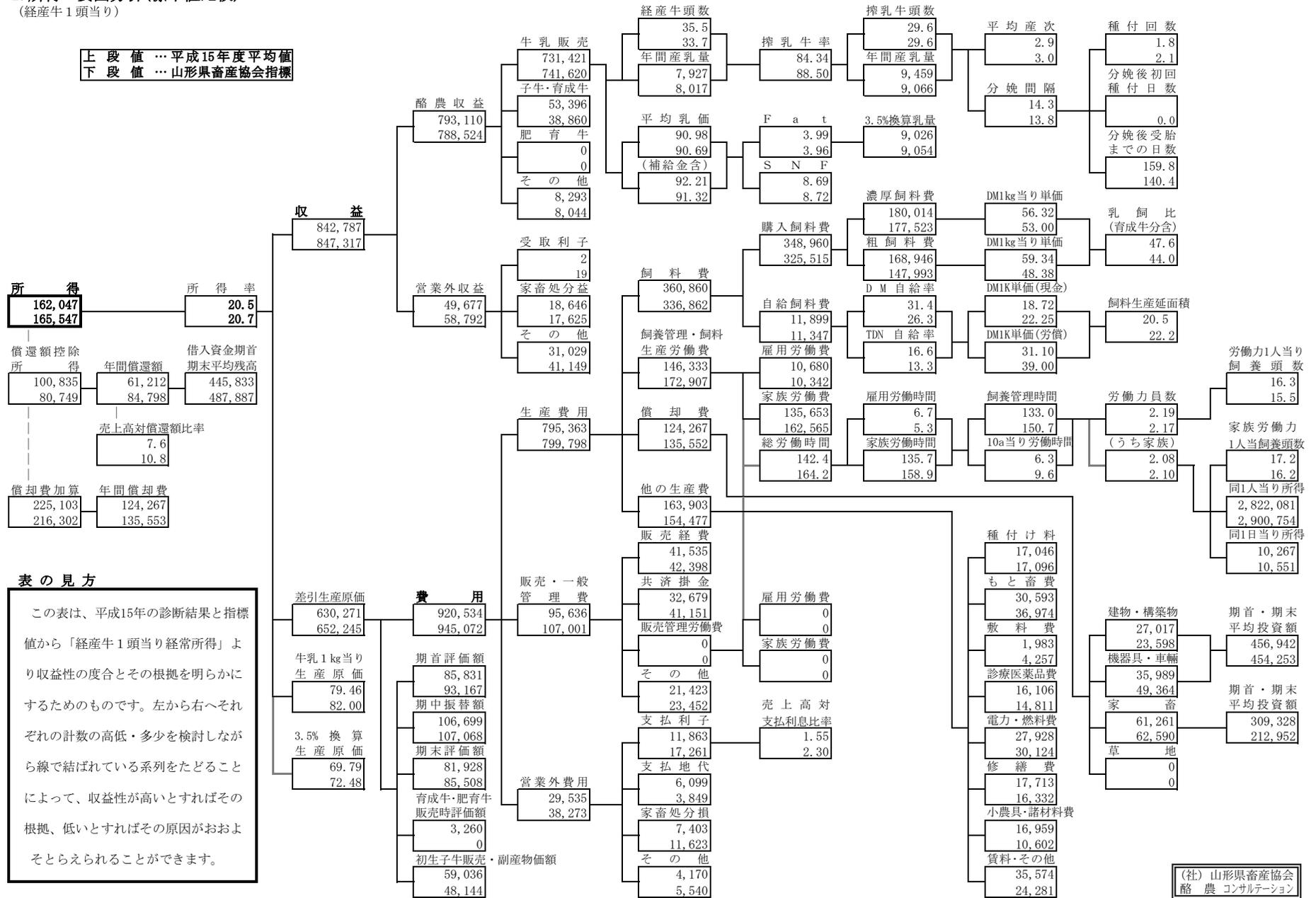
(4) 資産構成表

| | | 期 首 | 平均在高 | 期 末 | 比較増減 |
|---------------------------------|------|------------|------------|------------|-----------|
| 資 産 | 流動資産 | 7,997,631 | 8,528,101 | 9,058,571 | 1,060,940 |
| | 固定資産 | 29,465,858 | 28,999,692 | 28,533,526 | -932,332 |
| | 資産合計 | 37,463,489 | 37,527,793 | 37,592,097 | 128,608 |
| 負 債 | 流動負債 | 2,266,019 | 2,151,463 | 2,036,906 | -229,113 |
| | 固定負債 | 16,393,336 | 16,215,643 | 16,037,950 | -355,387 |
| | 負債合計 | 18,659,356 | 18,367,106 | 18,074,856 | -584,500 |
| 自己資本 | | 18,804,133 | 19,160,687 | 19,517,241 | 713,108 |
| 長期資本 | | 35,197,469 | 35,376,330 | 35,555,191 | 357,722 |
| 経 産 牛 1 頭 当 り | 流動資産 | 233,209 | 239,356 | 245,503 | 12,295 |
| | 固定資産 | 752,032 | 744,478 | 736,924 | -15,108 |
| | 投下資本 | 985,241 | 983,834 | 982,427 | -2,814 |
| | 流動負債 | 71,343 | 65,661 | 59,980 | -11,363 |
| | 固定負債 | 459,856 | 445,833 | 431,810 | -28,046 |
| | 負債合計 | 531,198 | 511,494 | 491,790 | -39,408 |
| | 自己資本 | 454,043 | 472,340 | 490,637 | 36,594 |
| 長期資本 | | 913,898 | 918,173 | 922,447 | 8,549 |
| 流動比率 | | 762.8 | 795.5 | 903.8 | 141.0 |
| 固定比率 | | 47.9 | 51.3 | 55.0 | 7.2 |
| 設備投資安全率 | | 123.4 | 125.4 | 127.7 | 4.2 |
| 自己資本比率 | | 32.9 | 35.5 | 38.2 | 5.2 |
| 固定負債比率 | | 80.0 | 78.8 | 76.5 | -3.5 |
| 固定資産構成比率 | | 74.8 | 74.2 | 73.8 | -1.1 |

2. 所得の要因分析(標準値比較)

(経産牛1頭当り)

上段値 … 平成15年度平均値
下段値 … 山形県畜産協会指標



表の見方

この表は、平成15年の診断結果と指標値から「経産牛1頭当り経常所得」より収益性の度合とその根拠を明らかにするためのものです。左から右へそれぞれの計数の高低・多少を検討しながら線で結ばれている系列をたどることによって、収益性が高いとすればその根拠、低いとすればその原因がおおよそとらえられることができます。

(社) 山形県畜産協会
酪農コンサルティング

4. 平成15年酪農経営分析数値総括比較

(1) 経営の規模・構造総括比較表

| 区分 | 単位 | 先進的酪農経営診断事例平均 | | | 酪 | | | | | |
|------------------|------------|------------------|------------------|----------------|-------------------|-----------------|-----------------|-------|-------|-------|
| | | 平成13年度との比較 | | | 一日(8時間)当り所 | | | | | |
| | | 平成15年度 N=5(A) | 平成13年度 N=5(B) | 対比% (A)/(B) | 平成15年度 N=21(C) | 上位20% N=3(D) | 中位20% N=5(E) | | | |
| 所得率 | % | 24.9 | 22.8 | 109.1 | 20.5 | 33.6 | 23.9 | | | |
| 経営用地 | 個別利用地面積 | 耕地面積 | a | 705.6 | 483.6 | 145.9 | 507.2 | 873.3 | 490.4 | |
| | | 内借地面積 | a | 332 | 232 | 143.1 | 233.5 | 466.7 | 178.0 | |
| | | 耕地以外の農用地面積 | a | 230.6 | 184.6 | 124.9 | 309.1 | 111.0 | 353.6 | |
| | | 内借地面積 | a | 200.6 | 126.6 | 158.5 | 279.2 | 177.7 | 336.0 | |
| | | 共同利用地面積 | a | - | - | - | - | - | - | |
| | 個別有山林・原野面積 | a | - | 20.0 | - | 87.1 | 100 | 246.0 | | |
| | 労働力 | 農業労働力員数 | 人 | 3.3 | 3 | 108.9 | 2.7 | 2.5 | 3.1 | |
| | | | 内家族労働力員数 | 人 | 3.2 | 2.9 | 110.6 | 2.6 | 2.3 | 2.9 |
| | | | 酪農部門投下労働力員数 | 人 | 2.8 | 2.2 | 128.8 | 2.2 | 2.0 | 2.2 |
| | | 1時間当り労働単価(男、女) | 円 | 1,000 | 1,000 | 100.0 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 |
| 経産牛飼養頭数 | | | 円 | 49.2 | 43.6 | 113 | 35.5 | 39.7 | 31.0 | |
| 飼養畜 | | | 未經産牛頭数規模 | 頭 | 4.8 | 4.6 | 104.3 | 4.8 | 5.6 | 4.5 |
| | | | 育成肥育牛飼養頭数 | 頭 | 11 | 7.8 | 140.9 | 7.3 | 6.3 | 8.8 |
| 労働力1人当り経産牛飼養頭数 | 頭 | 17.7 | 21.1 | 83.6 | 16.3 | 20.4 | 13.9 | | | |
| 家族労働力1人当り経産牛飼養頭数 | 頭 | 18.6 | 21.1 | 88.1 | 17.2 | 21.8 | 14.7 | | | |
| 農家所得年間総額 | 円 | 9,759,080 | 9,030,009 | 108.1 | 7,505,921 | 10,480,248 | 6,522,821 | | | |
| 酪農部門年間所得総額 | 円 | 8,881,578 | 7,839,017 | 113.3 | 5,956,675 | 9,915,081 | 5,794,251 | | | |
| 酪農部門資金借入額 | 円 | 21,815,618 | 20,682,683 | 105.5 | 18,074,856 | 3,499,354 | 13,090,021 | | | |

注) 1) 所得額階層区分

- 1日当り所得額平均±(標準偏差×0.84)及び±(標準偏差×0.25)より次に階層区分した。
- 『上位20%階層』……1日当り所得額が14,953円以上の経営体
- 『中位20%階層』……1日当り所得額が8,873円以上、11,662円未満の経営体
- 『下位20%階層』……1日当り所得額が5,582円未満の経営体

| 農 営 診 断 事 例 平 均 | | | | | | | | |
|-----------------|----------------|-----------------------|--------------|-----------------|-------------|----------------|-------------------|----------------|
| 得階層別平均値比較 | | 経産牛1頭当り固定負債残高階層別平均値比較 | | | | | 平成13年度との比較 | |
| 下位20% N=4(F) | 差 異 (D)-(F) | 少額20% N=4(G) | 中額20% N=5 | 多額20% N=6(H) | 畜特農家 N=4 | 差 異 (G)-(H) | 平成13年度 N=24(I) | 対比% (C)/(I) |
| 3.2 | 30.4 | 33.0 | 21.2 | 14.2 | 23.1 | 18.8 | 21.2 | 96.6 |
| 380.4 | 493.0 | 660.0 | 535.4 | 451.7 | 565 | 208.4 | 433.6 | 117.0 |
| 84.0 | 382.7 | 370.0 | 312.4 | 118.8 | 385.8 | 251.2 | 187.3 | 124.7 |
| 115.0 | -4.0 | 225.0 | 442.0 | 449.7 | 612.5 | -224.7 | 402.3 | 76.8 |
| 115.0 | 62.7 | 217.5 | 370.0 | 413.3 | 612.5 | -195.8 | 312.8 | 89.3 |
| - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| - | 100.0 | 282.5 | - | - | - | 282.5 | 38.8 | 224.9 |
| 2.1 | 0.4 | 2.3 | 3.1 | 2.8 | 2.7 | -0.5 | 2.6 | 105.5 |
| 2.0 | 0.3 | 2.2 | 3.0 | 2.6 | 2.5 | -0.4 | 2.5 | 104.6 |
| 1.7 | 0.3 | 1.6 | 2.5 | 2.6 | 2.3 | -1.0 | 1.8 | 119.7 |
| 1.5 | 0.3 | 1.5 | 2.3 | 2.4 | 2.1 | -0.9 | 1.7 | 119.2 |
| 1,000 | - | 1,000 | 1,000 | 1,000 | 1,000 | - | 1,000 | 100.0 |
| 25.4 | 14.3 | 29.5 | 41.9 | 41.0 | 34.3 | -11.4 | 28.8 | 123.6 |
| 1.8 | 3.8 | 4.4 | 7.3 | 3.8 | 5.5 | 0.6 | 3.0 | 161.5 |
| 7.2 | -0.9 | 4.7 | 5.6 | 13.1 | 4.6 | -8.4 | 6.6 | 110.1 |
| 15.0 | 5.3 | 18.5 | 17.0 | 15.7 | 15.1 | 2.8 | 16.1 | 101.3 |
| 16.3 | 5.6 | 19.3 | 18.1 | 16.8 | 16.1 | 2.5 | 16.1 | 107.0 |
| 2,185,893 | 8,294,355 | 7,237,487 | 10,875,424 | 6,187,473 | 11,555,617 | 1,050,014 | 6,361,740 | 118.0 |
| 956,894 | 8,958,187 | 6,991,775 | 7,022,606 | 5,074,099 | 6,735,366 | 1,917,675 | 5,241,310 | 113.6 |
| 22,062,794 | -18,563,439 | 1,047,354 | 20,993,721 | 35,970,767 | 23,947,563 | -34,923,414 | 16,172,849 | 111.8 |

2) 負債残高階層区分

- 経産牛1頭当り固定負債残高平均±(標準偏差×0.84)及び±(標準偏差×0.25)と畜特資金借入農家より次に階層区分した。
- 『少額20%階層』……経産牛1頭当り固定負債残高が168,833円未満の経営体
- 『中額20%階層』……経産牛1頭当り固定負債残高が353,543円以上、510,077円未満の経営体
- 『多額20%階層』……経産牛1頭当り固定負債残高が694,788円以上の経営体
- 『畜特農家』……畜特資金借入経営体

(2) 生産性・生産技術総括比較表

| 区分 | 単位 | 先進的酪農経営診断事例平均 | | | 酪 | | | | |
|-------------------|-----------------|------------------|------------------|----------------|-------------------|-----------------|-----------------|-----------|---------|
| | | 平成13年度との比較 | | | 一日(8時間)当り所 | | | | |
| | | 平成15年度 N=5(A) | 平成13年度 N=5(B) | 対比% (A)/(B) | 平成15年度 N=21(C) | 上位20% N=3(D) | 中位20% N=5(E) | | |
| 乳牛 | 経産牛頭数 | 頭 | 49.2 | 43.6 | 113.0 | 35.5 | 39.7 | 31.0 | |
| | 搾乳牛率 | % | 86.3 | 85.5 | 101.0 | 84.3 | 88.3 | 88.9 | |
| | 未經産牛率 | % | 8.5 | 8.3 | 102.2 | 10.2 | 10.9 | 9.9 | |
| | 育成牛率 | % | 15.5 | 13.1 | 118.5 | 13.5 | 12.2 | 19.3 | |
| | 経産牛平均体重 | kg | 622.4 | 625.1 | 99.6 | 619.9 | 628.5 | 616.6 | |
| | 平均産次数 | 産 | 2.7 | 2.9 | 91.2 | 2.9 | 2.6 | 3.2 | |
| | 平均種付回数 | 回 | 1.8 | 2.2 | 85.2 | 1.8 | 1.8 | 1.9 | |
| | 平均分娩間隔 | 月 | 14.3 | 14.0 | 101.9 | 14.3 | 15.0 | 14.2 | |
| | 経産牛廃用率 | % | 19.5 | 19.1 | 102.5 | 24.0 | 26.1 | 27.1 | |
| 産乳 | 経営体年間総産乳量 | kg | 404,659.0 | 353,081.5 | 114.6 | 283,442.7 | 311,438.7 | 249,165.7 | |
| | 経産牛1頭当り年間産乳量 | kg | 8,140.2 | 8,104.6 | 100.4 | 7,926.8 | 7,807.0 | 8,071.2 | |
| | 平均脂肪率 | % | 3.97 | 3.94 | 101.0 | 3.99 | 4.01 | 4.02 | |
| | 平均乳価 | 円 | 92.22 | 92.17 | 100.1 | 90.98 | 92.08 | 90.7 | |
| 飼料生産 | 経産牛1頭当り飼料作付け面積 | a | 15.5 | 8.8 | 176.6 | 20.5 | 21.6 | 21.0 | |
| | 10a当り平均収量 | kg | 3,346.8 | 2,029.2 | 164.9 | 2,746.1 | 2,743.3 | 2,581.8 | |
| | 飼料作付け地に占める草地割合 | % | 43.2 | 45.5 | 94.9 | 36.2 | 41.4 | 43.7 | |
| | 飼料作付け地の借地依存率 | % | 63.6 | 34.8 | 182.7 | 54.3 | 66.8 | 54.1 | |
| 飼料給与 | 経産牛1頭当り年間DM給与量 | 購入濃厚飼料 | kg | 3,033.4 | 3,300.6 | 91.9 | 3,195.4 | 3,200.3 | 3,044.7 |
| | | 購入粗飼料 | kg | 2,561.2 | 2,653.4 | 96.5 | 2,845.8 | 2,046.4 | 3,195.5 |
| | | 自給飼料 | kg | 1,332.1 | 625.0 | 213.1 | 1,527.8 | 1,904.3 | 1,245.1 |
| | 経産牛1頭当り年間TDN消費量 | 購入濃厚飼料 | % | 51.3 | 56.5 | 90.8 | 50.5 | 51.4 | 49.4 |
| | | 購入粗飼料 | % | 32.0 | 35.0 | 91.4 | 32.9 | 24.7 | 37.9 |
| | | TDN摂取割合 | | | | | | | |
| | | T D N 自給率 | % | 16.7 | 8.5 | 196.9 | 16.6 | 23.9 | 12.7 |
| T D N 1 k g 当り産乳量 | kg | 1.6 | 1.7 | 96.4 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | | |
| 1頭当り投資額 | 建物構築物 | 平均投資額 | 円 | 457,203 | 390,273 | 117.1 | 315,680 | 209,661 | 240,954 |
| | | 年間償却費負担額 | 円 | 47,723 | 37,631 | 126.8 | 27,017 | 21,002 | 17,468 |
| | 機械器具車輛 | 平均投資額 | 円 | 283,087 | 369,648 | 76.6 | 266,622 | 291,322 | 271,908 |
| | | 年間償却費負担額 | 円 | 34,057 | 50,307 | 67.7 | 35,989 | 33,660 | 34,151 |
| 乳牛経産牛 | 平均投資額 | 円 | 478,000 | 430,546 | 111.0 | 418,484 | 470,324 | 412,330 | |
| | 年間償却費負担額 | 円 | 67,476 | 56,592 | 119.2 | 61,261 | 69,825 | 60,074 | |
| 乳飼比(育成牛含む) | % | 40.7 | 43.8 | 92.9 | 47.7 | 35.6 | 47.2 | | |

| 農 經 営 診 断 事 例 平 均 | | | | | | | | |
|-------------------|----------------|-----------------------|--------------|-----------------|-------------|----------------|-------------------|----------------|
| 得階層別平均値比較 | | 経産牛1頭当り固定負債残高階層別平均値比較 | | | | | 平成13年度との比較 | |
| 下位20% N=4(F) | 差 異 (D)-(F) | 少額20% N=4(G) | 中額20% N=5 | 多額20% N=6(H) | 畜特農家 N=4 | 差 異 (G)-(H) | 平成13年度 N=24(I) | 対比% (C)/(I) |
| 25.4 | 14.3 | 29.5 | 41.9 | 41.0 | 34.3 | -11.4 | 28.8 | 123.6 |
| 87.8 | 0.5 | 84.6 | 78.6 | 85.3 | 76.8 | -0.7 | 87.8 | 96.0 |
| 5.2 | 5.7 | 10.9 | 13.3 | 7.0 | 12.5 | 3.9 | 7.6 | 133.1 |
| 18.8 | -6.5 | 11.4 | 8.2 | 20.4 | 6.5 | -9.1 | 16.6 | 81.6 |
| 621.7 | 6.9 | 621.3 | 616.8 | 621.7 | 616.1 | -0.4 | 627.5 | 98.8 |
| 2.9 | -0.3 | 2.9 | 3.0 | 2.8 | 3.3 | 0.2 | 3.1 | 94.4 |
| 1.9 | -0.1 | 1.7 | 1.7 | 2.0 | 1.8 | -0.2 | 2.2 | 81.1 |
| 15.1 | -0.1 | 14.5 | 14.1 | 14.0 | 13.8 | 0.5 | 14.6 | 97.7 |
| 26.6 | -0.5 | 31.5 | 15.5 | 23.2 | 23.0 | 8.3 | 19.4 | 123.9 |
| 204,757.9 | 106,680.8 | 205,026.4 | 327,934.2 | 330,049.8 | 274,632.5 | -125,023.4 | 229,573.8 | 123.5 |
| 7,861.3 | -54.3 | 7,092.5 | 7,850.6 | 7,913.7 | 8,093.8 | -821.2 | 7,956.1 | 99.6 |
| 4.02 | -0.01 | 4.02 | 3.93 | 3.96 | 3.87 | 0.06 | 4.0 | 99.7 |
| 89.99 | 2.1 | 90.18 | 91.94 | 91.81 | 91.24 | -1.64 | 91.49 | 99.4 |
| 5.7 | 15.9 | 26.8 | 17.7 | 16.8 | 46.2 | 10.0 | 23.8 | 86.0 |
| 2,650.0 | 93.3 | 2,674.3 | 3,449.8 | 2,329.8 | 3,684.8 | 344.4 | 2,503.5 | 109.7 |
| - | 41.4 | 52.7 | 32.5 | 39.5 | 70.3 | 13.2 | 55.5 | 65.2 |
| 25.0 | 41.8 | 73.4 | 64.2 | 55.6 | 100.0 | 17.7 | 58.6 | 92.7 |
| 3,245.6 | -45.3 | 2,972.8 | 3,452.8 | 3,176.3 | 3,295.4 | -203.5 | 3,128.9 | 102.1 |
| 3,878.8 | -1,832.3 | 1,978.0 | 2,476.2 | 3,181.3 | 2,094.5 | -1,203.2 | 3,183.7 | 89.4 |
| 415 | 1,489.3 | 2,205.2 | 1,634.7 | 1,152.4 | 3,487.9 | 1,052.8 | 1,503.9 | 101.6 |
| 5,321.4 | -119 | 5,108.7 | 5,576.6 | 5,208.0 | 6,162.7 | -99.3 | 5,474.3 | 98.6 |
| 50.3 | 1.2 | 47.8 | 53.8 | 51.6 | 46.1 | -3.8 | 48.1 | 104.9 |
| 44.1 | -19.4 | 24.3 | 27.6 | 36.3 | 20.7 | -12 | 37.2 | 88.4 |
| 5.7 | 18.3 | 27.9 | 18.6 | 12.2 | 33.2 | 15.8 | 14.7 | 113.3 |
| 1.5 | 0.0 | 1.4 | 1.4 | 1.5 | 1.3 | -0.1 | 1.5 | 98.3 |
| 466,620 | -256,959 | 284,128 | 189,105 | 536,477 | 107,222 | -252,349 | 273,275 | 115.5 |
| 32,862 | -11,860 | 15,762 | 23,569 | 44,236 | 15,013 | -28,475 | 21,188 | 127.5 |
| 365,821 | -74,499 | 256,364 | 189,305 | 247,437 | 188,801 | 8,927 | 311,562 | 85.6 |
| 57,670 | -24,009 | 32,591 | 26,546 | 37,163 | 24,710 | -4,572 | 38,659 | 93.1 |
| 400,238 | 70,087 | 391,677 | 381,793 | 426,166 | 350,560 | -34,489 | 425,539 | 98.3 |
| 63,826 | 5,999 | 57,432 | 52,772 | 64,177 | 46,991 | -6,746 | 59,235 | 103.4 |
| 57.6 | -22.0 | 40.7 | 49.7 | 49 | 44.5 | -8.3 | 47.4 | 100.5 |

(3) 収益性・安全性総括比較表

| 区分 | 単位 | 先進的酪農経営診断事例平均 | | | 酪 | | | |
|----|----------------|------------------|------------------|----------------|-------------------|-----------------|-----------------|-----------|
| | | 平成13年度との比較 | | | 一日(8時間)当り所 | | | |
| | | 平成15年度 N=5(A) | 平成13年度 N=5(B) | 対比% (A)/(B) | 平成15年度 N=21(C) | 上位20% N=3(D) | 中位20% N=5(E) | |
| 収 | 経産牛1頭当り売上高 | 円 | 821,000 | 808,577 | 101.5 | 793,110 | 781,208 | 813,590 |
| | 経産牛1頭当り所得額 | 円 | 198,145 | 183,146 | 108.2 | 162,047 | 250,981 | 194,082 |
| | 家族1日(8時間)当り所得額 | 円 | 13,691 | 15,044 | 91.0 | 10,267 | 19,772 | 10,219 |
| 益 | 家族労働1人当り所得額 | 円 | 3,764,047 | 4,138,345 | 91.0 | 2,822,081 | 5,434,972 | 2,807,611 |
| | 所得率 | % | 24.9 | 22.8 | 109.1 | 20.5 | 33.6 | 23.9 |
| | 経産牛1頭当り純利益 | 円 | 74,746 | 79,082 | 94.5 | 26,394 | 149,399 | 41,367 |
| 性 | 家族労働1人当り純利益 | 円 | 1,565,055 | 1,937,043 | 80.8 | 623,505 | 3,237,220 | 610,293 |
| | 売上高利益率 | % | 9.5 | 9.6 | 98.5 | 3.2 | 19.9 | 5.1 |
| | 総資本回転率 | % | 77.0 | 79.6 | 96.8 | 91.8 | 76.7 | 84.7 |
| 安 | 固定資産回転率 | % | 108.2 | 109.0 | 99.2 | 125.8 | 114.2 | 118.7 |
| | 総資本利益率 | % | 7.6 | 7.6 | 99.5 | 2.8 | 14.6 | 4.1 |
| | 経産牛1頭当り固定資産額 | 円 | 920,396 | 848,145 | 108.5 | 744,478 | 678,423 | 700,774 |
| 全 | 経産牛1頭当り流動資産額 | 円 | 271,895 | 240,688 | 113 | 239,356 | 348,061 | 279,304 |
| | 自己資本比率 | % | 70.4 | 55.8 | 126.1 | 35.5 | 89.6 | 52.6 |
| | 固定資産構成比率 | % | 73.7 | 75.3 | 97.8 | 74.2 | 66.3 | 71.7 |
| 性 | 固定比率 | % | 99.3 | 74.5 | 133.3 | 51.3 | 138.8 | 73.2 |
| | 設備投資安全率 | % | 134.8 | 127.6 | 105.6 | 125.4 | 149.7 | 131.6 |
| | 支払利息比率 | % | 0.7 | 1.4 | 48.6 | 1.5 | 0.1 | 1.6 |
| 原 | 流動比率 | % | 1,087.90 | 712.3 | 152.7 | 795.5 | 1,813.10 | 781.2 |
| | 経産牛1頭当り購入飼料費 | 円 | 311,881 | 332,140 | 93.9 | 348,960 | 264,278 | 350,908 |
| | 経産牛1頭当り労働費 | 円 | 137,795 | 118,948 | 115.8 | 146,333 | 117,702 | 167,343 |
| 価 | 生乳100kg当り生産原価 | 円 | 7,668 | 7,832 | 97.9 | 7,946 | 6,641 | 7,981 |
| | 経産牛1借入金残高 | 円 | 316,349 | 416,922 | 75.9 | 431,810 | 62,832 | 350,086 |
| | 経産牛1元金償還額 | 円 | 40,159 | 64,979 | 61.8 | 61,212 | 38,580 | 78,776 |
| | 経産牛1支払利息 | 円 | 5,613 | 11,052 | 50.8 | 11,863 | 986 | 12,944 |
| | 農家所得に占める酪農所得割合 | % | 90.8 | 88.0 | 103.3 | 75.2 | 94.7 | 89.9 |

| 農 経 営 診 断 事 例 平 均 | | | | | | | | |
|-------------------|----------------|-----------------------|--------------|-----------------|-------------|----------------|-------------------|----------------|
| 得階層別平均値比較 | | 経産牛1頭当り固定負債残高階層別平均値比較 | | | | | 平成13年度との比較 | |
| 下位20% N=4(F) | 差 異 (D)-(F) | 少額20% N=4(G) | 中額20% N=5 | 多額20% N=6(H) | 畜特農家 N=4 | 差 異 (G)-(H) | 平成13年度 N=24(I) | 対比% (C)/(I) |
| 772,031 | 9,176 | 700,676 | 789,413 | 793,866 | 810,175 | -93,190 | 794,235 | 99.9 |
| 26,977 | 224,004 | 231,258 | 167,319 | 113,435 | 186,752 | 117,823 | 168,441 | 96.2 |
| 2,034 | 17,737 | 15,839 | 11,015 | 6,260 | 10,777 | 9,579 | 11,177 | 91.9 |
| 557,710 | 4,877,262 | 4,351,319 | 3,026,224 | 1,720,289 | 2,961,817 | 2,631,030 | 3,072,961 | 91.8 |
| 3.2 | 30.4 | 33.0 | 21.2 | 14.2 | 23.1 | 18.8 | 21.2 | 96.6 |
| -122,388 | 271,788 | 110,523 | 44,194 | -23,563 | 44,536 | 134,085 | 23,277 | 113.4 |
| -1,640,572 | 4,877,792 | 2,155,643 | 829,097 | -478,604 | 763,684 | 2,634,247 | 873,683 | 71.4 |
| -16.7 | 36.6 | 16.1 | 5.5 | -3.2 | 5.5 | 19.2 | 2.5 | 126.8 |
| 90.5 | -13.8 | 66.8 | 108.3 | 96.5 | 128.4 | -29.6 | 88.1 | 104.2 |
| 105.8 | 8.3 | 96.4 | 160.1 | 120.3 | 188.2 | -23.9 | 117.2 | 107.4 |
| -15.1 | 29.7 | 10.6 | 6.1 | -3.3 | 7.8 | 13.9 | 2.5 | 112.7 |
| 935,730 | -257,307 | 736,072 | 511,909 | 973,777 | 439,950 | -237,705 | 746,485 | 99.7 |
| 183,048 | 165,012 | 311,541 | 242,058 | 169,423 | 203,527 | 142,118 | 218,942 | 109.3 |
| -28.6 | 118.2 | 95.9 | 26.6 | -18.6 | 1.2 | 114.4 | 34.5 | 102.8 |
| 84.2 | -17.8 | 70.3 | 68.0 | 82.7 | 68.3 | -12.4 | 76.3 | 97.3 |
| -30.8 | 169.5 | 139.3 | 38.8 | -23.0 | 1.3 | 162.3 | 44.0 | 116.7 |
| 106.3 | 43.5 | 141.8 | 129.2 | 110 | 117.3 | 31.9 | 118.8 | 105.6 |
| 2.7 | -2.6 | 0.1 | 1.9 | 2.6 | 2.2 | -2.5 | 2.1 | 75.2 |
| 305.2 | 1,508.00 | 1,520.20 | 978.5 | 290.4 | 244.8 | 1,229.80 | 552.3 | 144 |
| 412,946 | -148,667 | 267,535 | 361,784 | 363,683 | 334,764 | -96,149 | 350,108 | 99.7 |
| 160,660 | -42,957 | 133,059 | 128,483 | 148,057 | 146,987 | -14,998 | 156,885 | 93.3 |
| 9,569 | -2,928 | 6,972 | 7,587 | 8,504 | 7,441 | -1,532 | 8,160 | 97.4 |
| 802,619 | -739,787 | 12,758 | 428,830 | 839,949 | 524,049 | -827,191 | 513,292 | 84.1 |
| 83,462 | -44,882 | 11,265 | 61,184 | 84,507 | 63,934 | -73,242 | 78,836 | 77.6 |
| 18,865 | -17,879 | 352 | 14,939 | 18,695 | 17,887 | -18,343 | 15,713 | 75.5 |
| 27.9 | 66.7 | 95.9 | 73.8 | 68.8 | 69.0 | 27.1 | 80.6 | 93.3 |